

## イズミル経済大学 月例報告書

文化政策学科 志賀彩月

## はじめに

みなさんこんにちは。トルコの6月は日本の8月のようなので今年は私はみなさんよりも長く夏を過ごすことができるのでワクワクしています。すでに40度の日が多いし、夜9時まで明るいので昼夜逆転生活がおすすめてす。無事期末テストも終わって長い夏休みが始まりました。私は7月下旬に日本に帰ることにしたので残り1か月トルコで夏休みを楽しみたいと思います。



## Spring semester

今期は6つの授業をとっていたのですが、ドロップするのを忘れてしまっていた1つのオンライン授業を除きすべてパスすることができました。単位互換はしないので成績は気にせず授業を受けて経験と知識を得ることを目標にしていました。成績を気にしないとはいっても勉強しないと単位は取れないし、英語での授業と課題なので出席してしっかり授業を聞かないといけません。今期の授業で一番面白かったのはInternational Marketing という授業で先生が世界のマーケティングをする上で関係する要因や環境について説明をして最終日にはグループプレゼンをしました。授業最終回にはマイクロソフトで働いていた方のお話を聞きました。その方のお話が素晴らしく、「変化を恐れないこと」「聞き上手になること」などこれから生きていくうえで意識したいと思うことを学びました。実際に経験した人からのお話は力があって、これからの勉強や仕事も頑張ろうと思えました。在庫や商品の発注時期を計算する授業は勉強不足で深く理解することができませんでしたが、また日本で勉強する機会があれば挑戦してみたいです。日本では取らないような授業に挑戦したことで新しい知識を得られたのはもちろん、興味が広がったのがとても良かったです。

## See you again!

友達の誕生日に内緒で親しい友達を家に招いてお祝いしました。サプライズになっていたかは分かりませんが喜んでくれてよかったです。前期から一緒のスロバキアの友達は全てにおいて行動が速いのでテストの次の日にもう帰ってしまいました。2学期一緒に過ごしての最後の日はとても寂しかったですがまたいつか会えるという気持ちの方が大きく、希望をもって「またね」と言えたので嬉しかったです。Erasmusのみんなはテストが終わるとすぐ帰ってしまう人が多いし、トルコ人も実家に帰ったりインターンしたりするのでたくさんバイバイをしました。



## 今月の動物

友達のトルコ最終日にトルコに来て初めて3人で泊まっていたホテルがあるHilal駅で降りて散策したときに見つけたねこです。私たちがここに住んでいた時には生まれてない赤ちゃんだと思いますが、猫の多さに驚いたことを思い出しました。



ESNのラストミーティングでは平和にunoをやって楽しみました。ESNIUEのマスコットキャラのスカイラーを最後に抱かせてもらいました(^^)

# Antalya Trip

6月19日～21日の3日間でトルコの南に位置するアンタルヤに行ってきました。アンタルヤは夏の観光地として有名でトルコ国内、海外からの観光客がたくさんいました。イズミルとはまた違った気候で地中海に接しているため湿度が高く汗が止まりませんでした。湿度が高い点では浜松との気候と似ているなど思いました。朝7時半のイズミルからの飛行機を利用し1時間で着きました。早く寝ないといけませんでしたが生活習慣が狂っていたのと楽しみだったので一睡もできませんでした笑。1日目は朝ご飯を食べてビーチに行きました。ホテルの近くには古い町並みがあり、いつも見ているトルコの風景と違って歴史を感じました。Konyaaltı beachは13kmに渡って続く長いビーチで地中海を眺めることができます。波が強かったですが海は温かく気持ちよかったです。地中海で泳ぐ経験ができてよかったです。



2日目はアンタルヤ水族館に行きました。トルコ周辺の海の魚や日本にはなかなかいないカラフルな魚を見ました。日本で見る魚（鯉やナマズ?）もいましたが、展示の仕方が違ったので面白かったです。水槽それぞれに地域の特徴を表す装飾があり魚がメインなのか装飾がメインなのか分からないくらい迫力がありました。その後もビーチに行って泳ぎました。そして夜ご飯にお寿司を食べて、もう一度ビーチに行ってビールを飲みながらお話をしました。この時夜の9時10時くらいだったにもかかわらず、ビーチには大勢の人がいて泳いでいる人もたくさんいました。夜の海で泳げるなんて驚きましたがそれだけ暑いし普通のことのようにした。トルコは夜行性の人が多いので小さい子供からお年寄りまで12時過ぎても元気なイメージです。チャイをポットで持ってきてくつろいでる家族も多くいて、どこにいてもチャイだけで長時間過ごせるのが素敵だなと思います。3日目は滝を見に行きました。滝と周りの自然に囲まれると日本にいるような感じがしました。アンタルヤは大きな都市ですが、海も山もすぐそばにあり自然に近いのが魅力的でした。

## Beach & sea side

夏は海に行くということは決まっているので海に行きまくっています。住んでいるところから見える海は泳げませんが海沿いが歩道になっていてそこを散歩するのがとても気持ちいいです。夕日の時間帯もすごく素敵で、私が特に好きなのは夕日が建物の壁に反射して薄ピンクにキラキラ光っているところです。写真のように海沿いの道には海の上に座れるようなベンチがあり、そこで海を眺めるのも魅力的です。この間初めて友達と近いけれど車がないとなかなか行きにくい海辺に行ってçigdemというヒマワリの種を食べながら喋るというバルカンの海の楽しみ方をしました。また、トルコ人からトルコの政治について教わりました。2016年のクーデターを経験したときの話は初めて聞いたので興味深かったです。

泳げる海に行くには最低でも1時間かかるのかなと思います。イズミルだとやはりÇesme(チェシュメ)に行くべきです。その中でもİlçibeach というビーチがとても広くて美しすぎたのでおすすめです。一回目に行ったときは風がなく波も一切ないくらいだったのですが、二回目に行ったときは風が強く波も大きくてあおむけて浮いたりしてできない感じてした。どちらも楽しかったですが、ボーっとただ海に浮いて、ビーチで寝転がってリラックスするのが好きでした。大学生になってあまりしてこなかったですが、自然と楽しむのは重要だなと思いました。こんな綺麗なビーチにすぐ行けるなら行くしかないと思って行きまくってたら6月の時点で肌が真っ黒になってしまいました!日本に帰ったら本当に目立つんだろうなというくらいなので今年の夏は日焼け対策はあらかじめどれだけ日焼けできるか試してみたいと思います。

